

第31回山梨県ママさんバレーボールいそじ大会 兼 関東・全国大会予選会

■会場：敷島体育館

■日時：2019年6月9日(日) 14時55分～15時37分

■主審：星野美代子 副審：大貫真由美 記録：相田浩美

■Aブロック親善 Aパート決勝戦

■対戦成績 竜王東クレール 2-0 敷島 Let's2

【戦評】

過去、全国・関東のいそじ大会に出場した経験のある竜王東クレールと、今年度編成した敷島 Let's2 の決勝戦となった。スタートより竜王東クレールは、粘りのあるレシーブでトスにつなげ3番植松にボールを集め攻撃した。敷島 Let's2 は相手攻撃をレシーブする事が出来たが、自分たちのミスで相手コートにボールを返せず、失点が目立った。11対6で敷島 Let's2 はタイムアウトを取り、気持ちを切り替えたが、波に乗った竜王東クレールは熱いのみ21対12で竜王東クレールが先取した。2セット目スタートから竜王東クレールのペースでゲームが進み、レシーブ・トスから3番植松の力強い攻撃で点につなげていった。16対6で敷島 Let's2 は2度目のタイムアウトを取るも竜王東クレールが21対7で優勝を掴んだ。(記載者 渡辺浩美)

■会場：双葉体育館

■日時：2019年6月9日(日) 16時03分～16時40分

■主審：清水公子 副審：吉村典子 記録：遠藤朋子

■Aブロック親善 Dパート決勝戦

■対戦成績 大国和 2-0 千塚

【戦評】

いそじ大会親善 Aブロックの決勝は、千塚と大国和の対戦となった。甲府ブロック同士なので、お互いに戦術は熟知している。1セット目ストは、大国和の中村のサーブが走り得点を重ね、ゲームの流れを引き寄せた。千塚も粘りのレシーブで繋ぎ、レフトエース鈴木にボールを集めるが、大国和の好レシーブになかなか連続得点が奪えない。中盤、大国和はサーブカットの乱れ、オーバーネットなどミスが続き、16対13まで詰め寄られ堪らずタイムを要求する。タイム明け、中村・岡村のスパイクでポイントを取ると、そのまま試合の流れは大国和へ。21対14で大国和が先取した。2セット目は、千塚の鈴木の高いサーブとレシーブ陣の好セーブで千塚が5対2とリードを取るも、大国和のサウスポー岡村のスパイクとサーブで大国和が7対5と逆転する。千塚はタイムを要求し、サーブカットのポジション取りの確認をするが、その後も岡村のサーブポイントが続いた。千塚は、1セット目同様エースの鈴木にボールを集め、チームメイトの気持ちに応えるべく、鋭いクロス・ストレートと打ち分け13対15までの追い上げた。大国和の中村も、負けじと強打、フェイント、ブロックを使った攻撃など、匠の技で攻め返し、19対15とリードを広げ、そのまま流れ

を引き寄せ 21 対 16 で勝利した。(記載者 稲場玲)